

Xperia A SO-04Eユーザー & GALAXY S4 SC-04Eユーザー
計600名に聞く、次に機種変更したい端末調査

ツートップ戦略スマホユーザーが支持する最新スマホは？

— 道具としての使い勝手やコンパクトさ、シリーズ展開の強みが明確に —

Galaxyユーザーの約37%は、Xperiaへのスイッチを希望

昨今、携帯電話のスタンダードとなった感のあるスマートフォン。決して長くはないスパンで新しい機種が発売されていく中、最新機種動向は気になるものの、それを追いつけて機種変更を繰り返すには、違約金などのさまざまな制約が発生します。一定期間の利用を約束することで、かきこいスマホ選びをしていきたいと思うユーザーが多いのも頷けます。

「R25」を運営する株式会社Media ShakersのM1・F1総研®では、多くのユーザーが購入に踏み切ったツートップ戦略の2年後である現在、2013年5-8月購入のXperia A SO-04E/GALAXY S4 SC-04Eの利用者(ツートップ戦略スマホユーザー)に着目し、今後の機種変更意向やその希望端末の動向を聴取、更には2015年6月に発売となったXperiaとGalaxy最新4機種への機種変更意向や魅力点について調査しました。

1 今後、機種変更したい端末は？

Xperia A SO-04EユーザーはXperia、GALAXY S4 SC-04EユーザーはGalaxyに。同シリーズへの機種変更意向がiPhone6シリーズを抑え最多(共に約34%)。

2 機種変更希望端末の選択理由とは？

“利用経験”は、重要なファクター。一方で、Galaxy S6 edgeSO-04Gの「フォルム」など、製品特長を理解した上で機種変更理由を見出すユーザーも。

3 現機種への満足度って？

現機種への満足度は、Xperiaシリーズ優勢(86.5% > 79.2%)。特に「メーカー・ブランド」、「本体のフィット感」、「こわれにくさ」などに顕著な差が見てとれる。

4 詳細スペック提示後の機種変更意向端末は？

Xperiaユーザーの9割がXperiaへの機種変更を希望する一方、Galaxyユーザーの約37%がXperiaへのスイッチを希望。

5 選択した端末の魅力点

Xperia Z4 SO-03Gは電話以上の道具としての使い勝手が魅力。Xperia A4 SO-04Gはコンパクトさ、Galaxy2機種はそのデザイン性が高く評価される。

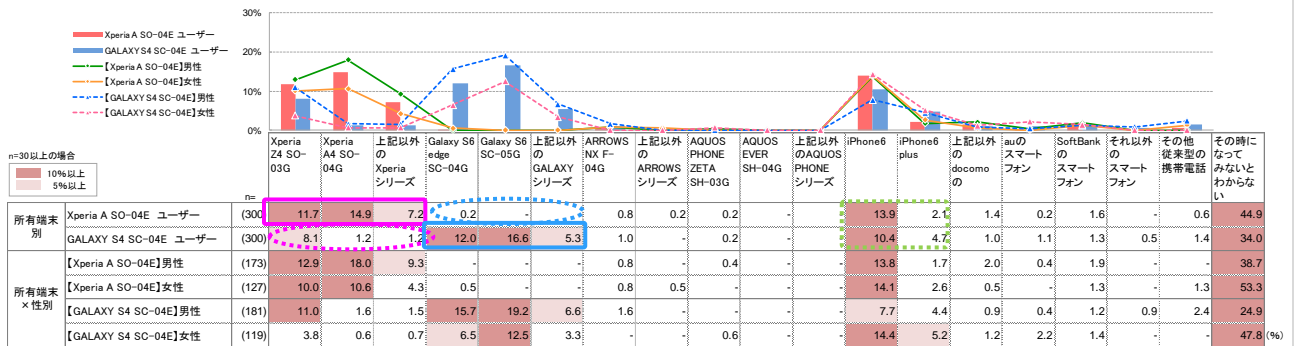
1 Xperiaユーザー、Galaxyユーザーともに、iPhone6シリーズを抑え同シリーズへの機種変更意向が最多(およそ33%)。

2013年5月に発売したXperia A SO-04Eユーザー300名とGALAXY S4 SC-04Eユーザー300名の計600名に対して「機種変更をするとしたら、どの端末に変更したいか」を聴取したところ(※購入金額は同一であると仮定)、Xperiaユーザー→Xperiaシリーズ、Galaxyユーザー→Galaxyシリーズ希望者はともにおよそ33%で最多となった。さらに、iPhone6シリーズへの機種変更意向は約16%となっており、iPhone6シリーズよりも同シリーズへの機種変更意向が高い様子が見てとれる。

一方、Galaxyユーザー→Xperiaシリーズのスイッチ意向はおよそ11%であるのに対し、Xperiaユーザー→GALAXYシリーズへのスイッチ意向は0.2%にとどまっている。

【最も機種変更したい端末】

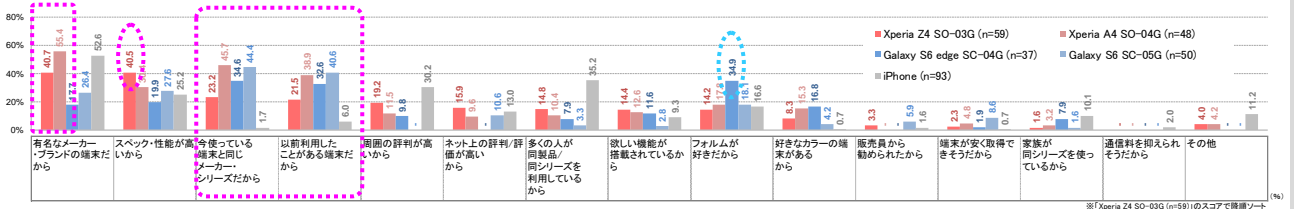
※全体ベース



2 “利用経験”は、重要なファクター。一方で、製品の特長を理解した上で機種変更理由を見出すユーザーも。

Xperia、Galaxyともに、「今と同じシリーズだから」「以前利用した事があるから」等の“利用経験”のスコアが高い。また、Xperia Z4 SO-03Gにおいては「スペック・性能が高い」、Galaxy S6 edgeSO-04Gでは「フォルムが好き」のスコアが高くなっていることから、端末の特長をよく捉えて機種変更の参考にしてしている様子も見えてとれる。

【次に所有したい端末の選択理由】



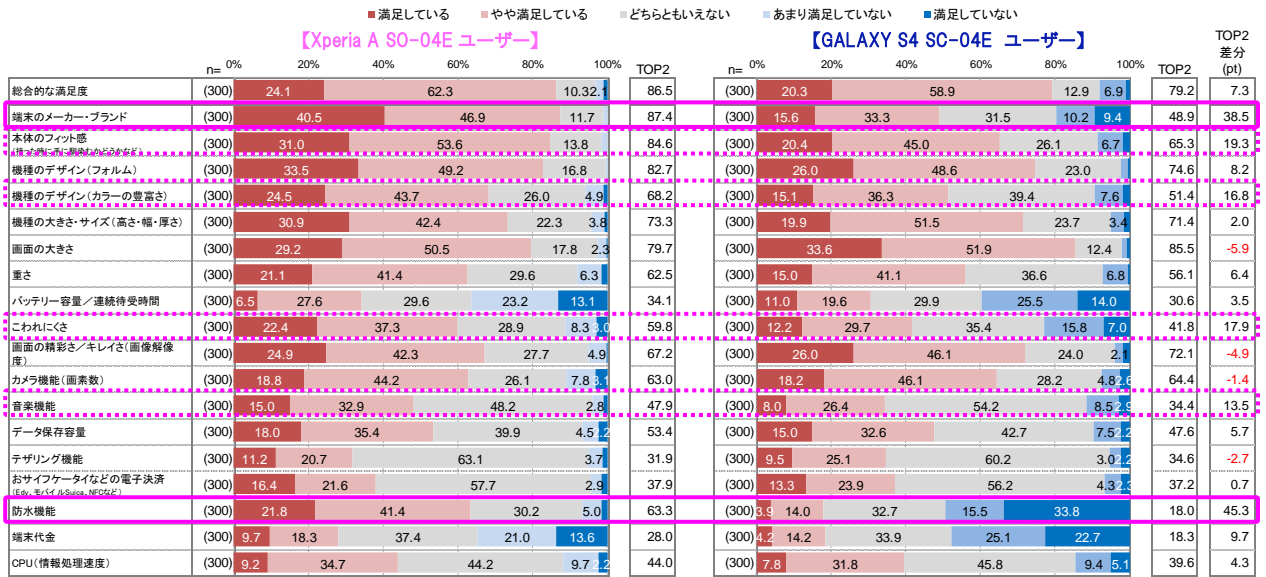
-現機種への満足度-

3

現機種への満足度は、Xperiaシリーズに軍配(86.5%>79.2%)。特に「メーカー・ブランド」(87.4%>48.9%)、「本体のフィット感」(84.6>65.3%)、「こわれにくさ」(59.8%>41.8%)などで顕著。

現機種への満足度を聴取したところ、総合的な満足度はXperiaが86.5%となり、Galaxy(79.2%)を7ptほど上回った。要素別に満足度を見てみると、「メーカー・ブランド」「防水機能」以外でも、「本体のフィット感」「機種デザイン(カラーの豊富さ)」「こわれにくさ」「音楽機能」でXperiaがGalaxyを10pt以上と大きく上回っていることがわかる。

【現在の端末満足度】



※2.0%未満のスコアレベルは非表示

※TOP2(「満足している」+「やや満足している」)

※TOP2差分(pt):「Xperia-Galaxy」

-スペック提示後 4機種内で機種変更したい端末-

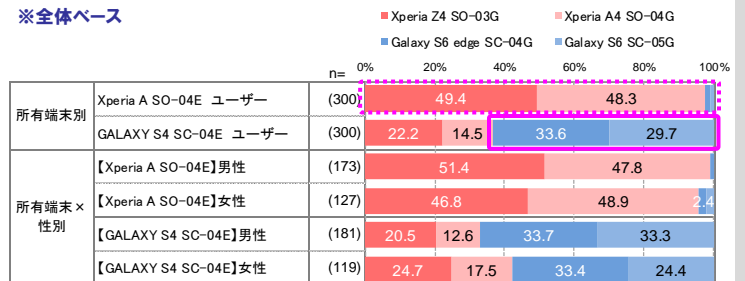
4

Xperiaユーザーの9割がXperiaへの機種変更を希望する一方 Galaxyユーザーの約37%がXperiaへのスイッチを希望。

Xperia Z4 SO-03G、Xperia A4 SO-04G、Galaxy S6 edge SC-04G、Galaxy S6 SC-05Gの各端末のスペック詳細を提示したうえで、上記4機種内で機種変更したい端末について聴取した結果、XperiaユーザーでXperia Z4 SO-04GとXperia A4 SO-04G希望者が半数ずつを占め、合計で97.7%となった。一方、GALAXYユーザーはGALAXYの新機種選択比率が60%以上と高いものの、約37%の人がXperiaへの変更を希望すると回答した。

【スペック提示した4機種のうち機種変更したい端末】

※全体ベース



※2.0%未満のスコアレベルは非表示

5

Xperia Z4 SO-03Gは「バッテリー」や「防水・防塵」、「カメラ」や「メモリ」など、電話以上の道具としての使い勝手が魅力。

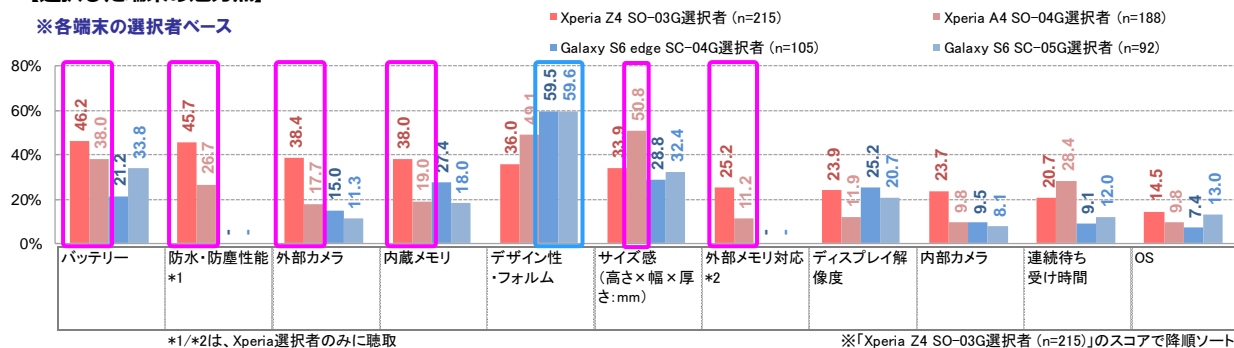
Xperia A4 SO-04Gは一番の特徴であるコンパクトさ、Galaxy2機種はそのデザイン性・フォルムが支持される結果に。

4機種のスぺック提示後の機種変更意向端末について、その魅力点を聴取したところ、Xperia Z4 SO-03Gでは「バッテリー」(46.2%)や「防水・防塵性能」(45.7%)、「外部カメラ」(38.4%)や「内蔵メモリ」(38.0%)などの要素が多くの支持を集めた。また、Xperia A4 SO-04Gにおいてはそのコンパクトな「サイズ感」(50.8%)が最大の魅力となったことが覗え、様々な便利機能やハイスぺックな進化よりも、携帯性や手への馴染みを重視する層が一定数いることがわかる。

また、Galaxyシリーズ2機種を選択者は「デザイン性・フォルム」を魅力と感じている割合がそれぞれ約60%となり、他項目への支持に比べて高いスコアになっている。

【選択した端末の魅力点】

※各端末の選択者ベース



調査実施概要

- 調査手法: インターネット調査
- 調査機関: 株式会社 電通マクロミルサイト
- 調査地域: 全国
- 実施日時: 2015年6月4日(木)~2015年6月5日(金)
- 調査対象: マクロミル会員パネルのうち、下記条件に該当する人(計600名)を抽出
 - ①20歳~49歳の男女
 - ②有職者(パート・アルバイト除く)
 - ③メイン端末がdocomoのAndroid端末のスマートフォン
 - ④2013年5-8月購入のXperia A SO-04E/GALAXY S4 SC-04Eを利用 & 機種変更の予約をしていない。

| | 男性・20代 | 男性・30代 | 男性・40代 | 女性・20代 | 女性・30代 | 女性・40代 |
|-----------------------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| Xperia A SO-04E ユーザー | 28 | 82 | 62 | 33 | 51 | 44 |
| GALAXY S4 SC-04E ユーザー | 47 | 77 | 57 | 37 | 52 | 30 |
| | 計 600 (人) | | | | | |

- 注記: なお、本調査の集計データは労働者人口(=有職者)動態及び、事前調査の端末所有出現率に沿いウェイトバック(WB)集計を実施。リリース内に掲載されているn数、%ともにWB後のものを掲載しております。